



建設業界向けバリアフリー 対応駐車場ガイド

* CBC 2022 年度版



* 発行：2024年5月15日。本書はカリフォルニア州建築基準法 2022 年版に基づいており、関連する変更がない限り更新されることはありません。



本ツールキットは、2022年カリフォルニア州建築基準法（CBC）によりバリアフリー対応であることが要求される要素やスペースの完全なリストではないことにご注意ください。一般市民が利用する駐車場施設は、米国障害者法（ADA）とCBCの両方に基づいてバリアフリー対応であることが要求されますが、CBC内の規定はADAの要件よりも制限が厳しくなっています。従って、本書における範囲と技術的な規定は、CBCの関連セクションのみを参照しています。

全てのアクセシビリティ遵守要件については、カリフォルニア州建築基準法をご参照ください。¹

使用した略語一覧:

- **ADA:** 米国障害者法
- **CASp:** 認定アクセススペシャリスト
- **CalCAP:** カリフォルニア州資本アクセスプログラム
- **CBC:** カリフォルニア州建築基準法
- **CCDA:** カリフォルニア州バリアフリー委員会
- **CFILC:** カリフォルニア州自立生活センター財団
- **CSLB:** 請負業者州ライセンス委員会
- **DSA:** 州建築家局
- **EVCS:** 電気自動車充電ステーション
- **ISA:** 国際アクセシビリティシンボル

¹ 国際コード評議会 (ICC)。2022 年カリフォルニア州建築基準第 24 編第 2 部第 1 巻第 11B 章。2024年3月3日閲覧。<http://codes.iccsafe.org/content/CABC2022P1/chapter-11b-accessibility-to-public-buildings-public-accommodations-commercial-buildings-and-public-housing>.

目次

本ツールキットの使用法	1
はじめに	1
カリフォルニア州建築基準法第11B章	2
バリアフリー対応駐車場ツールキット	3 - 4
認定アクセススペシャリスト(CASp)とは？	5
メンテナンスと改修	5
バリアフリー対応駐車場の場所	6
バリアフリー対応経路の理解	6
縁石スロープ	7 - 9
バリアフリー対応駐車スペースと電気自転車充電ステーション(EVCS)	10
屋外レストラン近くのバリアフリー対応駐車場	10
本ガイドの目的	11
コンプライアンスの利点	11
定義	12 - 13
リソース	14
クレジット	15

本ツールキットの使用法

正式な苦情の少なくとも3分の1が、バリアフリー対応駐車場やバリアフリー対応経路に関する問題であることをご存知ですか。

以下のツールキットと教育情報は、そのような苦情を回避するためのものです。本ツールキットは、CBCの具体的な要求事項に代わるチェックリストとして使用することを意図したものではありません。むしろ、その目的は、認識を提供し、要求事項を概ね要約し、改善のために利用可能なリソースに関する情報を提供することです。この情報は、公認アクセススペシャリスト(CASp)や認可を受けた設計の専門家による評価、あるいは適切な財務上または法律上のアドバイスに代わるものではありません。



はじめに

カリフォルニア州障害者アクセス委員会(CCDA)は、関係者や企業との協力を通じて、カリフォルニア州における障害者アクセスを促進しています。CCDAは、請負業者州ライセンス委員会(CSLB)および業界の専門家と協力して、公共用駐車場の建設におけるアクセシビリティ要件の遵守を促進するために、建設業界向けにこのガイドを作成しました。

本ガイドは、CBCのアクセシビリティ要件から抜粋したものです。CBCのアクセシビリティに関する適用範囲と技術的要件は、駐車施設の設計・建設・改修において考慮されなければなりません。これらは、一般に公開されている事業に対するアクセシビリティの権利を確保するために重要であるだけでなく、請負業者が建設におけるアクセシビリティに関する規制を無視した場合、そのライセンスはCSLBによる懲戒の対象となり、民事責任を問われる可能性があります。これは、プロジェクトが最低限の要件を満たすようにすることで防ぐことができます。本書では、駐車場施設に関する要件のみを取り上げます。

地域の管轄区域によっては、駐車施設の建設や改修の設計を請負業者が行うことを認めている場合があります。そのような場合は、管轄当局(AHJ)に相談するための本書の手がかりに特に注意してください。

カリフォルニア建築基準法 第11B章

駐車場の設計に携わる場合は、CBC 第 11B章の規定をよく理解しておく必要があります。

第1部では、本章の残りの部分の適用と管理について説明します。ここで重要なのは、11B-104項の規約に関する説明です。ここには、寸法公差や、備品や設備の数のパーセンテージを計算する際に常に切り上げることについての情報が記載されています。

第2部では、バリアフリー対応であることが要求される要素の範囲に関する要件が規定されています。ここには、バリアフリー対応であることが要求される要素や設備の数量に関する情報が記載されています。設計の決定に着手する前に、常にこの第2部を参照することをお勧めします。

第3部は、様々な要素や機能をバリアフリー対応にするために必要な技術的構成要素を示しています。ここでは、バリアフリー対応経路の床と地面、段差、許容開口部、突出物、その他駐車場内の要素に関連する可能性のある要件に関する情報が記載されています。

第4部は、バリアフリー対応経路に関する技術的要件を規定しています。このセクションには、スロープ、縁石スロープ、エレベータ、プラットフォームリフトに関する要件とともに、バリアフリー対応経路の勾配と幅に関する要件が含まれており、これらは全て駐車場に存在する可能性があります。

第5部には、一般的な敷地と建築要素に関する技術的要件が含まれています。ここでは、駐車スペースのサイズと表示の要件に関する情報を得ることができます。この第5部には、駐車スペースの垂直方向のクリアランス、進入通路、および駐車スペースに通じる車両経路に関する要件も含まれます。

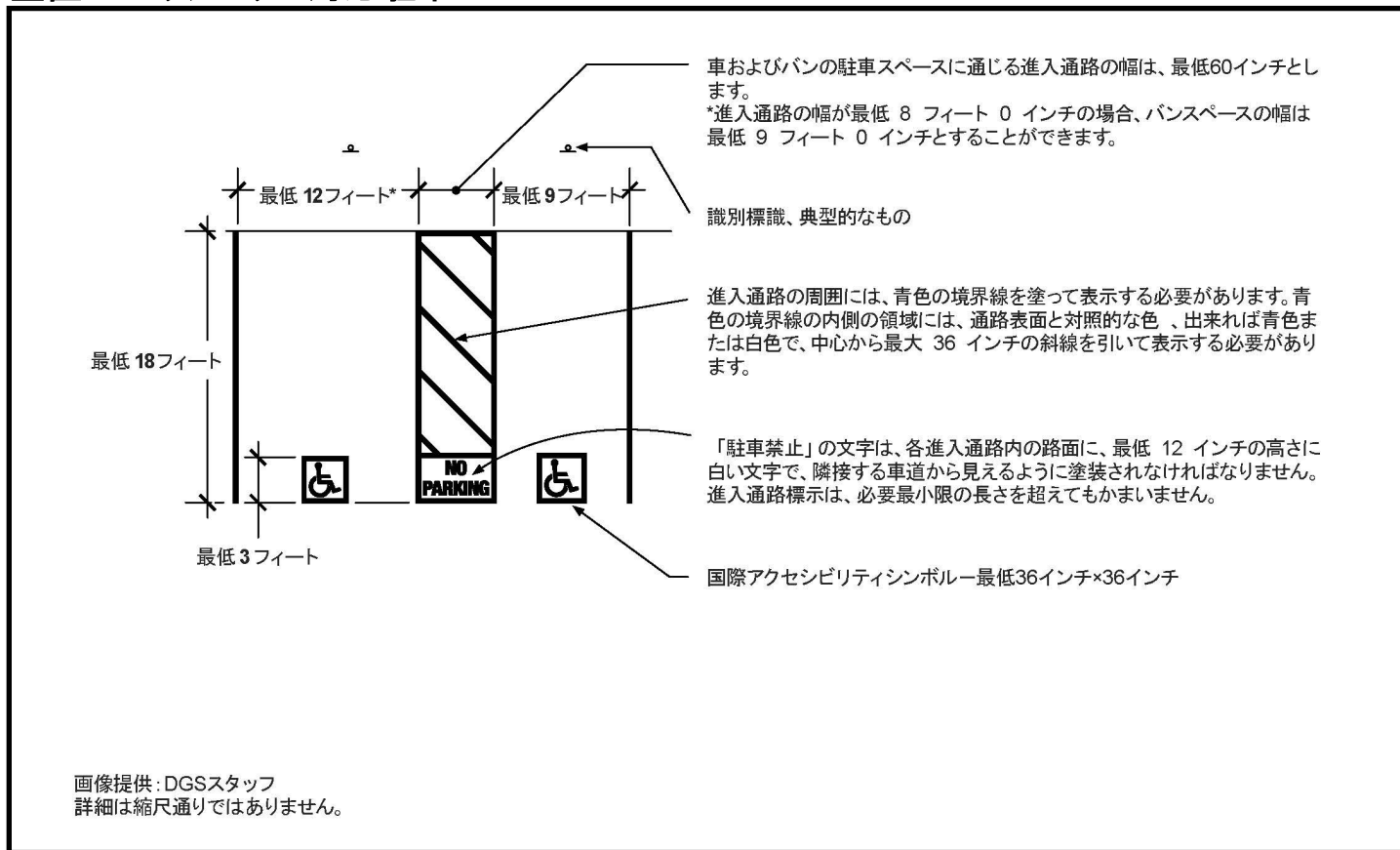
第7部は、コミュニケーション要素や機能に関する技術的な要件を規定しています。ここでは、標識の要件、国際アクセシビリティシンボル (ISA)、検知可能な警告に関する情報が記載されています。

第8部には、特別な空間、スペース、要素に関する技術的要件が含まれます。ここには、電気自動車充電ステーションのサイズと表示に関する要件が記載されています。²

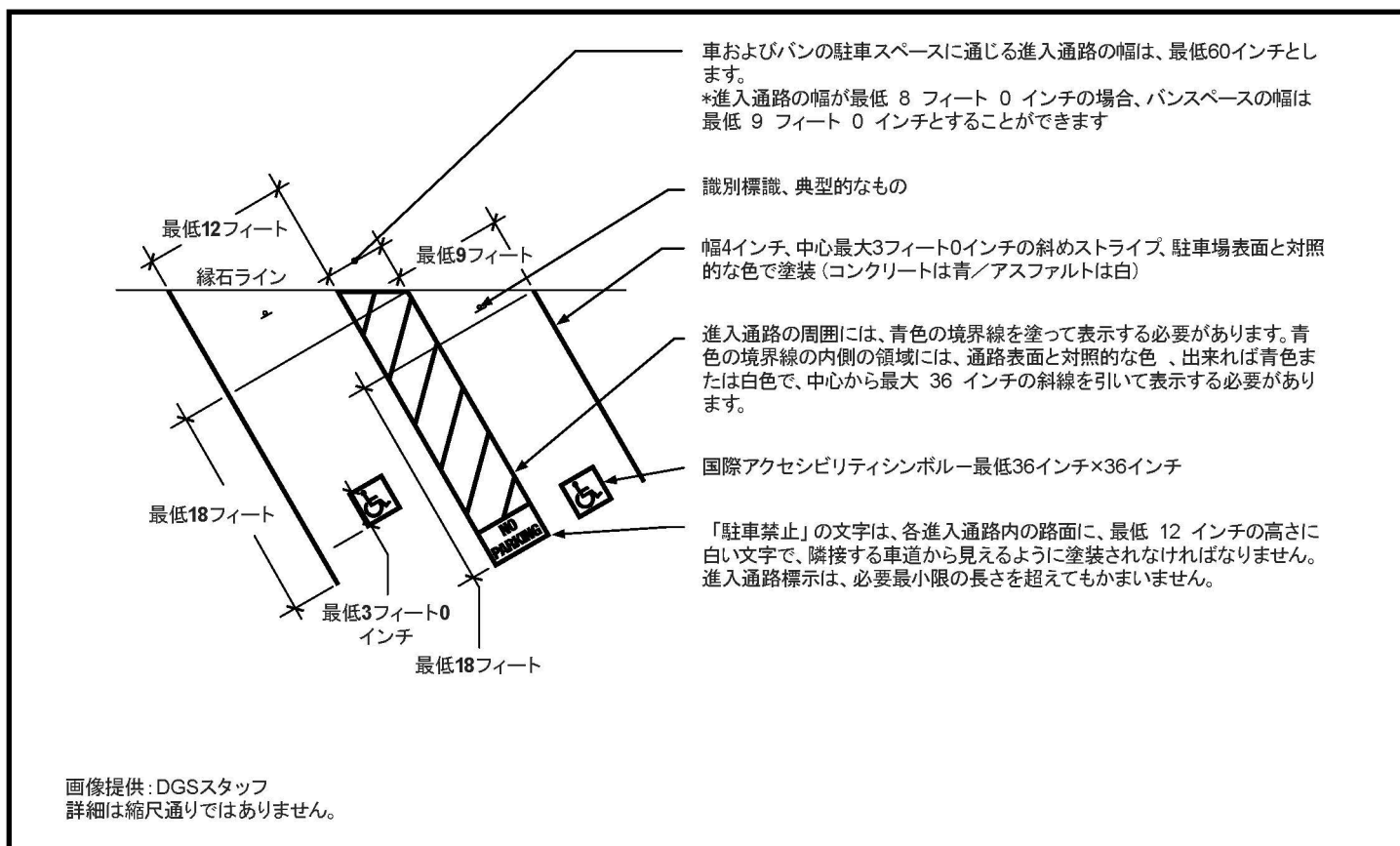
第11B章には他にも部門がありますが、駐車施設に適用されない可能性があります。とはいえ、施設の設計を請け負うつもりであれば、この章の全ての部門を把握しておく必要があります。同様に、あなたのプロジェクトに適用される可能性のある他のコードや規制もあります。不明な場合は、AHJに相談してください。

² 国際コード評議会 (ICC)。2022 年カリフォルニア州建築基準第 24 編第 2 部第 1 巻第 11B章。2024年3月3日閲覧。<http://codes.iccsafe.org/content/CABC2022P1/chapter-11b-accessibility-to-public-buildings-public-accommodations-commercial-buildings-and-public-housing>.

垂直のバリアフリー対応駐車スペース:



斜めに停められるバリアフリー対応駐車スペース:



着工前の考慮事項

請負業者は、以下を含む建設の全段階において、勾配要件に対処する必要があります。

- 地盤改良作業
- 骨材ベース/サブベース作業
- 舗装作業
- コンクリート
- ホットミックスアスファルト(HMA)

仕上げ勾配が最大要件より小さくなるように区域を建設します。

区域から隣接する駐車スペースや車道へ緩やかに移動ができ、急激な移動は避けるようにします。

設置作業員ツールリスト

- 各建設段階で勾配を適切に確認するため、下地、骨材ベース、舗装を以下の方法で測定します。
- 2フィートスマートレベル、糸引き線
- 各工程で勾配が確認されていることを確認してから、資材を配置
- 隣接する縁石の露出を確認

コンプライアンスへの配慮を達成するための品質保証アプローチ、つまり許容範囲を理解します。

コンクリート

コンクリートを打設する前に

- サブベースの勾配の確認
- レイアウト時のストリングラインの勾配
- 型枠チェック時の最終勾配の確認

コンクリート打設時

- 最初のコンクリート打設後の勾配の確認
- コンクリート仕上げ時の勾配の確認
- ブローミング前の勾配の確認

HMAの配置

HMAを配置する前に

- サブベースの勾配の確認
- レイアウト時のストリングラインの勾配

HMAの配置時

- 最初のHMA敷設後の勾配の確認
- HMA圧延／締固め時の勾配の確認
- 最終HMA圧延／締固め後の勾配の確認

正確性と制度

- 車輪止めは、車両の前端が必要な進入通路に侵入する場合に必要となります。
- 必要な場合は、承認された図面に従って車輪止めの位置を決めます。
- 必要な標識を設置します。柱に取り付ける場合は、CBC 11B-307.3項に従って設置します。
- ボラードは柱に取り付けられた標識を保護するために設置することはできませんが、必要な駐車スペース、進入通路、またはバリアフリー対応経路に侵入してはなりません。
- バリアフリー対応駐車スペースの表示は、CBC 11B-502項に従うものとします。
- バリアフリー 対応EVCS の表示は、CBC 11B-812 項に従うものとします。

細部への注意

- CBC 11B-208.2項に従い、必要なバリアフリー対応駐車スペースの台数を算出します。
- また、CBC 11B-502.8項に従って、指定されたバリアフリー対応スペースへの無断駐車を警告する標識を設置しなければなりません。
- バリアフリー対応駐車スペースは、バリアフリー対応玄関に最も近いバリアフリー対応経路に位置していなければなりません。

図面には次の内容を含める必要があります。

- 準拠する寸法範囲、または絶対寸法
- ISA 寸法
- 柱取り付け標識の高さクリアランス
- 標識の文字サイズと寸法

これは、アクセシビリティへの準拠を自己判断するためのチェックリストではありません。あなたが設計者でもある場合、完全にバリアフリー対応の設計を行う責任があります。

認定アクセススペシャリストとは？

建物の所有者の中には、CASpをプロジェクトチームのメンバーとして雇うことを選択する人もおり、また、地域のAHJの中には、CASpの認定を受けた検査官を雇っているところもあります。あなたのプロジェクトがそうである場合、あなたは現場でCASpとやりとりをする必要があるかもしれません。彼らの貢献を理解することは役に立つでしょう。

CASpとは、認定アクセススペシャリストの略で、州建築家局(DSA)が管理する認定アクセススペシャリストの有効な資格を持つ個人のことです。

CASpは以下のサービスを提供できます。

1. 該当する州および連邦のアクセシビリティに関する法律・基準・規範・規制に準拠しているかどうかの施設計画および仕様の確認。
2. 該当する州および連邦のアクセシビリティに関する法律・基準・規範・規制に準拠しているか、施設の調査。
3. アクセシビリティ調査、アクセシビリティ報告書の作成、および／またはアクセシビリティ検査の実施。
4. 民法第55.53.3条の要件に従い、CASp検査報告書および障害者アクセス検査証明書の発行。³

CASp不動産検査に関する詳細は、DSA CASpウェブサイトをご覧ください。www.dgs.ca.gov/casp

メンテナンスと改修

建物や駐車場の改修プロジェクトでは、現在のコード要件に準拠するために、それらの区域のアクセシビリティ機能を更新する必要がある可能性があります。

ただし、再舗装および／または再線引きによる既存の駐車場の変更は、プロジェクトの実際の作業範囲に限定されるものとし、CBC 11B-202.4項に準拠する必要はないものとします。



要件については、AHJ(市、郡、建築局など)に確認してください。

調整後の建設費は、CBC 11B-202.4項、例外8に従い、各プロジェクトに必要なアクセスのバリアフリーの量を決定するために使用されます。

³「CASp不動産検査」<http://www.dgs.ca.gov>. 2022年11月18日閲覧。<https://www.dgs.ca.gov/DSA/Resources/Page-Content/Resources-List-Folder/Certified-Access-Specialist-Property-Inspection>.

バリアフリー駐車場の配置

バリアフリー対応駐車スペースは、CBC第11B-208.3項に従い、バリアフリー対応玄関までは、最短のバリアフリー対応経路が必要です。駐車場が複数のバリアフリー対応玄関に通じている場合、CBC第11B-502項に準拠する駐車スペースは、バリアフリー対応玄関までの最短のバリアフリー対応経路上に配置するものとします。⁴



バリアフリー対応経路の理解

バリアフリー対応経路とは、バリアフリー対応の敷地、建物、施設のバリアフリーな要素やスペースをつなぎ、連続した、障害物のない道で、車椅子を使用する障害を持つ人が通ることができ、他の障害を持つ人にとっても安全で使用可能なものです。

屋内のバリアフリー対応経路とは、建物内の全てのバリアフリー対応要素およびスペースを結ぶ必要があり、廊下、玄関、フロア、スロープ、エレベータ、リフトなどがあります。

外部のバリアフリー対応経路は、バリアフリー対応駐車スペースや公共の歩道などの敷地到着地点から始まり、駐車場への進入通路、縁石スロープ、車両通行路の横断歩道、歩道、スロープ、リフトなどの要素を含むことができます。⁵



⁴ 国際コード評議会 (ICC)。2022 年カリフォルニア州建築基準第 24 編第 2 部第 1 巻第 11B 章。2024年3月3日閲覧。 <http://codes.iccsafe.org/content/CABC2022P1/chapter-11b-accessibility-to-public-buildings-public-accommodations-commercial-buildings-and-public-housing>.

⁵ 国際コード評議会 (ICC)。2022 年カリフォルニア州建築基準第 24 編第 2 部第 1 巻第 11B 章。2024年3月3日閲覧。 <http://codes.iccsafe.org/content/CABC2022P1/chapter-11b-accessibility-to-public-buildings-public-accommodations-commercial-buildings-and-public-housing>.

縁石スロープ

縁石スロープは、駐車場の高さとバリアフリー対応玄関につながる歩道とのバリアフリー対応リンクです。基準を満たしていない縁石スロープは危険であり、所有者の責任となります。そのため、正しく設置することが重要です。

縁石スロープは、車椅子を使用する人がバリアフリー対応駐車スペースから建物の入り口まで移動しやすくするために、幅が最低でも4フィートあり、緩やかな傾斜に設定されています。縁石スロープがなければ、車椅子を使用する障害を持つ人が歩道にアクセスする方法はありません。

CBCには、縁石スロープに関する多くの詳細な要件がありますが、最も重要な要素は次の通りです。

1. **縁石スロープの勾配:** 縁石スロープの最大許容勾配は1:12、または8.33%です。1:12または8.33%を超える勾配は、車椅子での移動が非常に困難です。最終的な勾配は通常、建築検査官またはCASpが長さ2フィートのデジタル水準器を使って確認します。

縁石スロープには、フレア側面と踊り場の傾斜に関する追加の特定の要件があり、また、縁石スロープの端にある通常は黄色の凹凸のある表面である検知可能な警告を提供する要件もあります。検知可能な警告は、目が見えない人や視覚障害のある人が車両エリアまたは道路に入ることを警告するために提供されます。

様々なタイプの縁石スロープの詳細については、CBC 11B-406項をご参照ください。

検知可能な警告の詳細については、CBC 11B-705項をご参照ください。

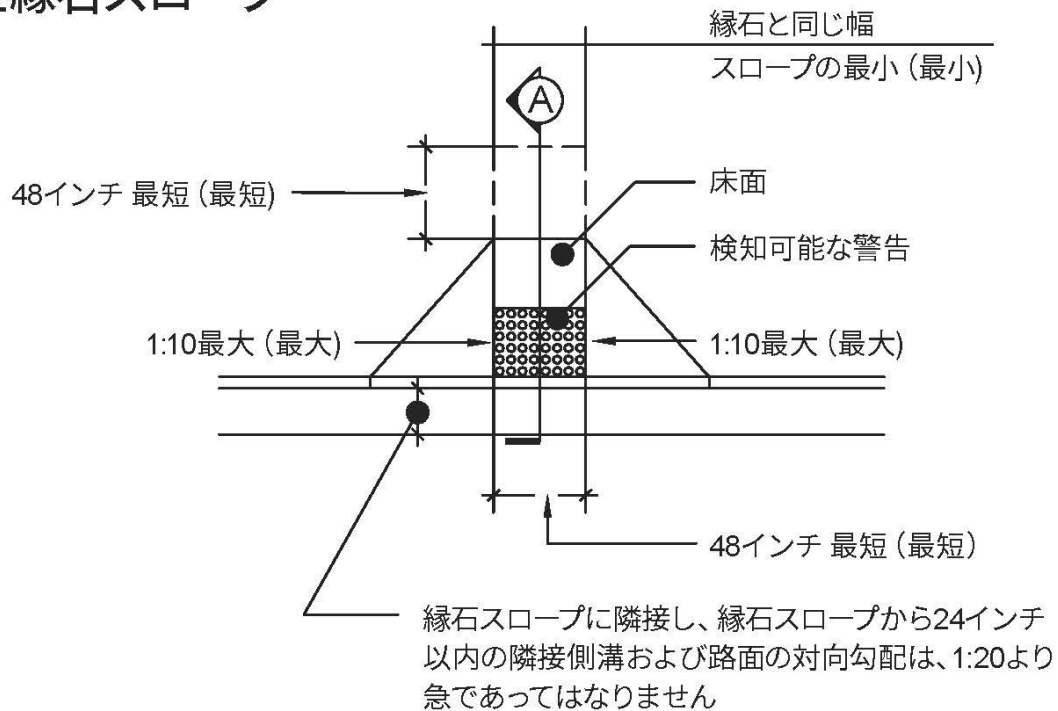
縁石スロープ設計:

- あなたが縁石傾斜路の設計に関与している場合、多くの地方自治体は、その道路の権利内の縁石スロープの種類と設計に関する独自の要件を持っていることに注意することが重要です。あなたのプロジェクトに該当する全ての技術的要件については、AHJと同様にCBCに必ずご相談ください。

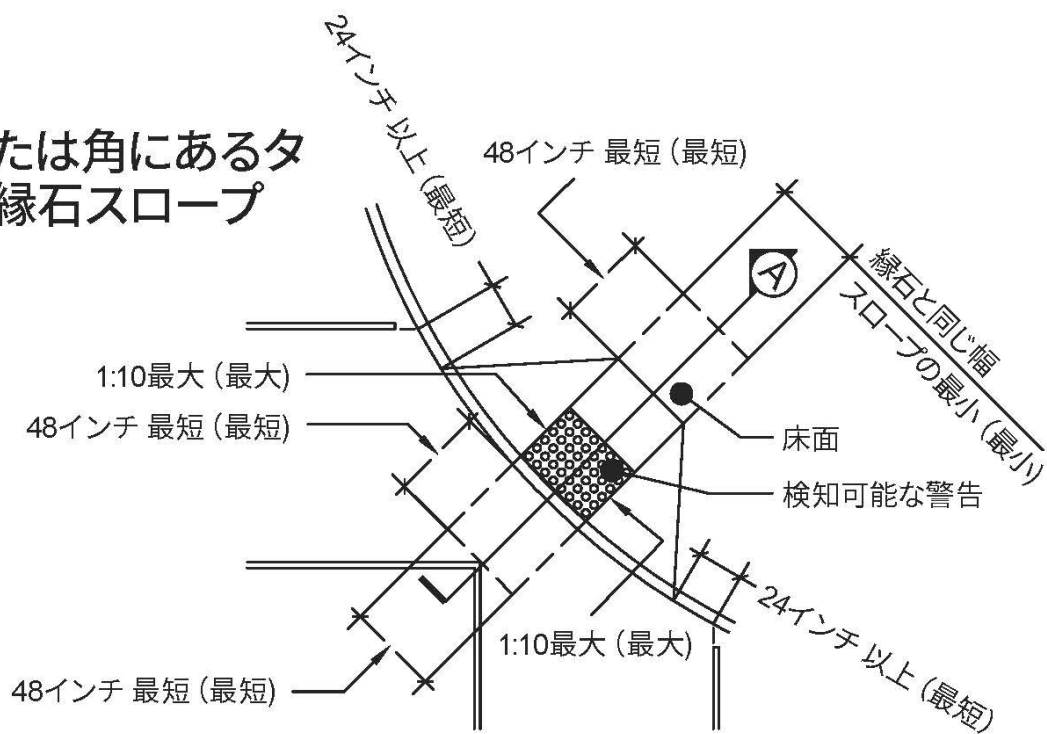


縁石スロープの例

垂直縁石スロープ



斜めまたは角にあるタイプの縁石スロープ

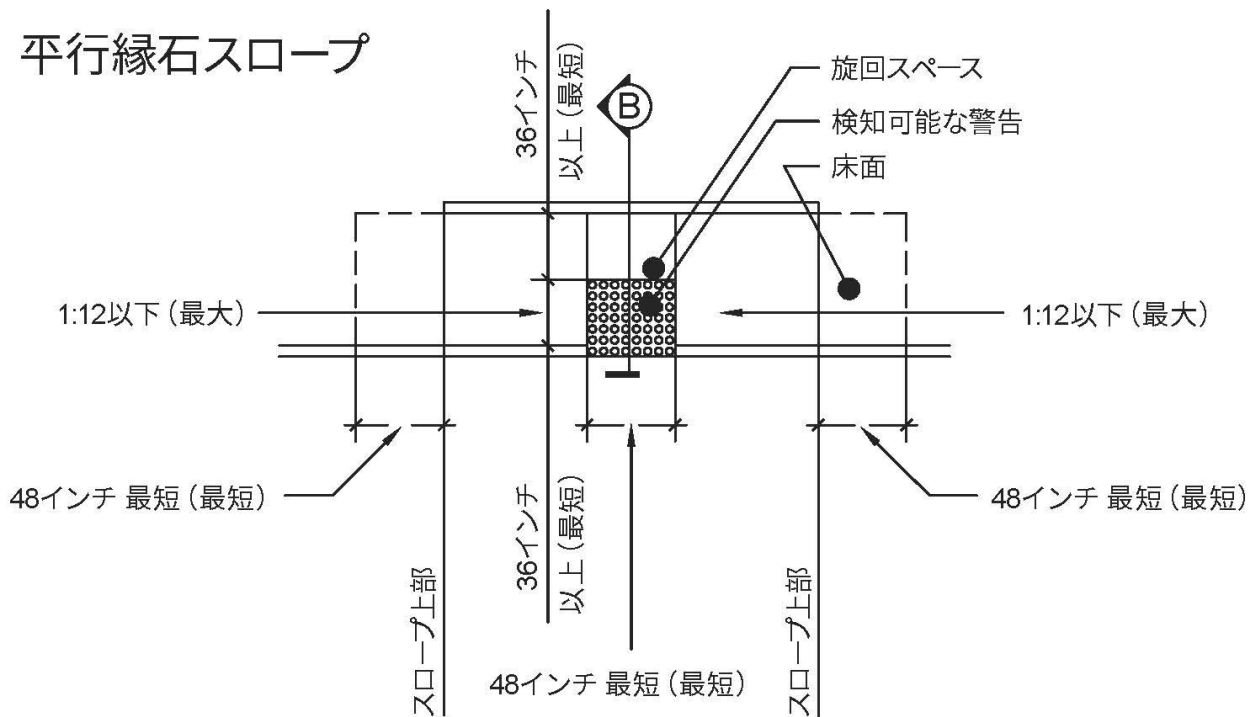


画像提供: DGSスタッフ

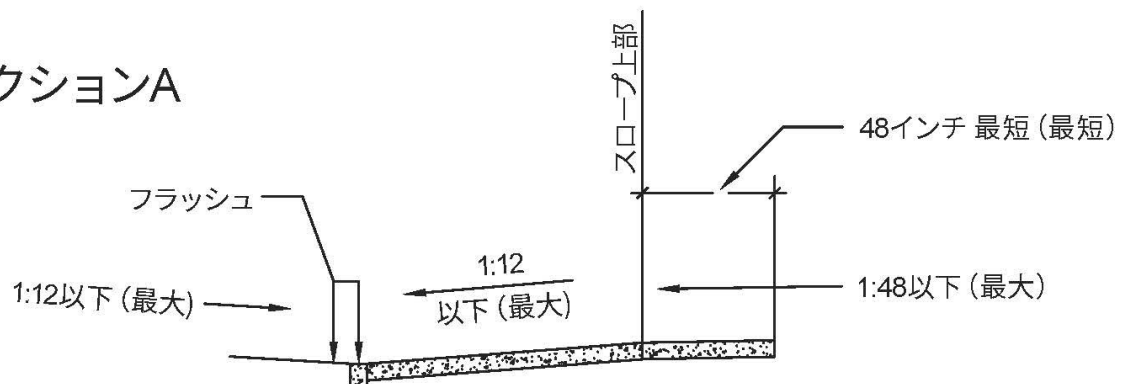
詳細は縮尺通りではありません。

縁石スロープの例

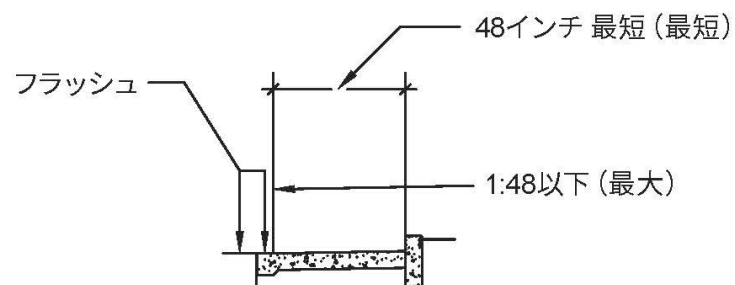
平行縁石スロープ



セクションA



セクションB



画像提供: DGSスタッフ

詳細は縮尺通りではありません。

バリアフリー対応駐車スペースと電気自動車充電ステーション

電気自動車充電ステーション(EVCS)は駐車スペースではないことに注意することが重要です。EVCSと駐車場は、企業や施設の所有者が提供する別のサービスです。電気自動車の運転手は駐車するたびに充電する必要はないため、カリフォルニア州法ではEVCSは充電専用に確保されています。

一般の人が利用できる施設にEVCSが設置する場合、障害を持つ人が利用可能なEVCSは、CBC第11B-228.3項および第11B-812項に従って設置しなければなりません。

EVCSの設置

EVCS(車両スペースと充電ユニット)の設置は、カリフォルニア州で認可された業者が行うことが義務付けられています。CSLBは請負業者を規制し、様々な建設業で請負業者として事業を行うためのライセンスを発行しています。そのため、この工事を下請け業者に依頼する場合は、下請け業者が州の要件に準拠していることを確認してください。

屋外レストラン近くのバリアフリー対応駐車スペース



屋外レストランエリアは、元々駐車スペースであった場所に建設されることがよくあります。以前は駐車スペースであった場所に屋外レストランスペースを設ける場合、バリアフリー対応駐車スペースが利用できなくなることがないようにすることが重要です。

詳しいガイダンスについては、地方自治体に確認してください。

詳細については、CCDAの屋外レストランおよびカーブサイドピックアップの障害者用アクセスに関する考慮事項をご参照ください。⁶

⁶ “「屋外ダイニングとカーブサイドピックアップの障害者アクセスに関する考慮事項」<https://www.dgs.ca.gov/>
CCDA2022年11月15日閲覧。<https://www.dgs.ca.gov/en/CCDA/Business-Connect>

本ガイドの目的

私たちのプロジェクトはなぜバリアフリーでなければならないのでしょうか。

それは法律です！ 州法と連邦法の両方が、公共の施設が提供する商品やサービスの利用を希望する、障害を持つあらゆる人に対する差別を禁止しています。請負業者の役割は、公共の施設の建設および改修において、障害者アクセス要件が満たされていることを確認する上で非常に重要です。

それは正しいことです！ 障害を持つ人の公民権を守ることは、最も重要なことです。州および連邦政府のアクセシビリティ要件を遵守することは、障害を持つ消費者が日常生活を送る上で頼りにすべきことです。

訴訟を避けましょう！ 建設関連のアクセシビリティ基準に違反し、事業主の商品やサービスへのアクセシビリティが否定されたとして、事業主や施設所有者に対して民事訴訟が提起されることがあります。事業主は、建設関連のアクセシビリティ基準に準拠していないとして、請負業者に対して賠償請求を行うことができます。CBCの要件を確実に遵守することにより、請負業者はその責任を軽減することができます。



コンプライアンスの利点

インクルージョンの促進：アクセシビリティ要件の目標の1つは、障害を持つ人が生活のあらゆる側面に参加できるようにすることです。ある人がビジネスへのアクセスを拒否された場合、それは単なる法律違反ではなく、困難、不快感、または困惑を引き起こす可能性があります。

自覚を促す：米国国勢調査局によると、約6,000万人のアメリカ人が障害を持っています。法律では、他の人々が当たり前のように利用している公共施設へのアクセスを、障害を持つ人にも提供することを義務付けています。請負業者がアクセシビリティ要件を認識し、適切な設計を行うことができれば、全ての人が公共施設を利用できるようになります。

最低限の基準を超える：アクセシビリティ基準は最低限のガイドラインに基づいていますが、改修の設計を行う請負業者は、これらの要件を上回るベストプラクティスを採用することもできます。そうすることで、要件を遵守しなかったことによる民事責任のリスクを減らすことができます。アクセシビリティ基準を満たすこと、あるいはそれを上回ることを、追加費用とみなすのではなく、事業を行うためのコストに組み込む必要があります。



定義

進入通路: 車両スペースに隣接する、または車両スペースと車両スペースの間にある、CBCに準拠したバリアフリー対応スペース。

バリアフリー対応駐車場の識別: CBC 11B-502.6項に従い、バリアフリー対応駐車スペースを確保するための舗装表示と標識。

バリアフリー対応駐車スペース: カリフォルニア州建築基準法の要件を満たす専用駐車スペース。寸法、表示、識別標識の要件については、CBC 第 11B-502 項をご参照ください。

バリアフリー対応経路: バリアフリー対応経路とは、バリアフリー対応の敷地、建物、施設のバリアフリー対応要素やスペースをつなぐ、連続した、障害物のない道で、車椅子を使用する障害を持つ人が通ることができ、他の障害を持つ人にとっても安全で利用可能なものです。屋内のバリアフリー対応経路には、廊下、玄関、フロア、スロープ、エレベータ、リフトが含まれます。屋外のバリアフリー対応経路には、駐車場への進入通路、縁石スロープ、車両通行路の横断歩道、歩道、スロープ、リフトが含まれます。

調整後建設費: 労務費、材料費、設備費、サービス費、光熱水費、請負業者の資金調達費、請負業者の諸経費および利益、ならびに建設管理費を含む、プロジェクトの建設に直接関連するすべての費用。アクセシビリティまたはユーザビリティに直接関係しない部品、組立品、建築設備、または建築物の価値によって、費用が減額されることはないものとします。調整後の建設費には、プロジェクト管理費および経費、建築およびエンジニアリング費用、試験・検査費用、ならびに公共施設の接続料または供給地区手数料を含めないものとします。

検知可能な警告: 視覚障害を持つ人に循環経路上の危険を警告するために、歩行路面またはその他の要素に組み込まれるか、または適用される標準化された表面の特徴。



国際アクセシビリティシンボル (ISA): 青地に車椅子に乗った白い人物が描かれており、建物や施設が障害を持つ人が利用できるように設計されていることを示すために使用されます。

定義

駐車施設: 駐車施設とは、建物指定された平面駐車場と立体駐車場のことです。平面駐車場と立体駐車場は別の駐車施設とみなされます。

移動経路: 既存の敷地、建物、または施設内において、特定の区域に接近、出入りし、特定の区域と外部のアプローチ(歩道、道路、駐車場を含む)、施設の入口、および施設の他の部分とを結ぶ、識別可能なバリアフリー対応経路。既存の建物や施設に改修、構造修繕、増築が行われる場合、「移動経路」という用語には、その作業区域にサービスを提供するトイレや入浴施設、電話、飲料水飲み場、標識も含まれます。

到着地点: 駐車場、公共交通機関の停留所、乗客の乗降ゾーン、公道や歩道など、個人が現場に到着する場所。

駐車禁止標識: 路上駐車禁止場所の各入口、または敷地内のバリアフリー対応駐車場のすぐ隣の目立つ場所に設置され、各駐車スペースから見える標識。この標識の具体的な文言は、カリフォルニア州建築基準法11B-502.8項に記載されており、レッカー移動された車を引き取ることができる住所と、レッカー移動された車がある施設に連絡するための電話番号を表示する必要があります。

車両通路: 道路、私道、駐車場など、車両の通行を目的とした経路。

その他の定義については、カリフォルニア州建築基準法をご参照ください。⁷

⁷国際コード評議会(ICC)。2022 年カリフォルニア州建築基準第 24 編第 2 部第 1 巻第 11B 章。2024年3月3日閲覧。<http://codes.iccsafe.org/content/CABC2022P1/chapter-11b-accessibility-to-public-buildings-public-accommodations-commercial-buildings-and-public-housing>

リソース

本書に記載されている情報は、カリフォルニア州の基準に基づいています。より制限少ない連邦基準は、ADA National Network (<https://adata.org/>)に掲載されています。

カリフォルニア州の建築基準に関する情報は、カリフォルニア州建築基準委員会(BSC)(<https://www.dgs.ca.gov/BSC>)にお問い合わせください。

アクセスプログラムについては、カリフォルニア州資本アクセスプログラム(CalCAP)(<https://www.treasurer.ca.gov/cpcfa/calcap/ada/faq-ada.asp>)をご参照ください。

カリフォルニア州のアクセシビリティに関する法律やガイダンスについては、カリフォルニア州障害者アクセス委員会(CFDA)(<https://www.dgs.ca.gov/CCDA>)までお問い合わせください。

カリフォルニア州のアクセシビリティに関する法律やガイダンスについては、カリフォルニア州リハビリテーション局(DOR)(<https://www.dor.ca.gov>)までお問い合わせください。

カリフォルニア州のアクセシビリティ法に関する情報、アクセシビリティ要件の遵守に関する助言または解釈については、カリフォルニア州建築家局(DSA)(<https://www.dgs.ca.gov/en/DSA>)にお問い合わせください。

地域のプログラムについては、カリフォルニア自立生活センター財団(CFILC)(<https://www.cfilc.org/>)をご参照ください。

CASIIにアクセスするには、認定アクセススペシャリスト協会(CASI)(<https://www.casinstitute.org>)をご参照ください。

請負業者のライセンスについては、消費者庁請負業者ライセンス委員会(CSLB)(<https://www.cslb.ca.gov>)をご参照ください。

本書に概説されている情報は、カリフォルニア州の基準に基づいています。連邦基準に関する情報は、米国司法省(DOJ)-公民権局障害者権利課(<https://www.ada.gov>)に掲載されています。

本書に記載されている情報は、カリフォルニア州の基準に基づいています。カリフォルニア州建築基準法(2022)にアクセスするには、<http://codes.iccsafe.org/content/CABC2022P1/chapter-11b-accessibility-to-public-buildings-public-accommodations-commercial-buildings-and-public-housing>をご参照ください。

地域のプログラムや研修については、太平洋ADAセンター(<https://www.adapacific.org/>)をご参照ください。

本書に記載されている情報は、カリフォルニア州の基準に基づいています。連邦基準については、米国アクセス委員会(<https://www.access-board.gov/>)をご参照ください。

クレジット

CCDAチェックリスト委員会 - バリアフリー対応駐車場キャンペーン ADAコーディネータと事業主・運営者作業部会

Drake Dillard (ドレイク・ディラード) – CCDA 委員、Perkins and Will シニア・プロジェクト・マネジャー
Brandon Estes (ブランドン・エステス) – カリフォルニア州建築基準委員会 (BSC) アナリスト
Shannon M. Mulhall (シャノン・M・マルホール)、CASp – フレズノ市シニア人事アナリスト、認定アクセススペシャリスト協会 (CASI) 特別プログラム議長
Mehdi Shadyab (メディ・シェディヤブ)、CASp – サンディエゴ市構造エンジニア
Bill Zellmer (ビル・セルマー)、CASp – Sutter Health フィジカルアクセス規制担当プログラム・マネジャー
Ike Nnaji (アイク・ナージ)、CASp – 障害者アクセススペシャリスト社長

CCDA チェックリスト委員会 – バリアフリー対応駐車場キャンペーン建設業界作業部会

Chris Barkley (クリス・パークレー) – Teichert Construction 副社長兼現場監督
Robert Chrisp (ロバート・クリスプ) – Chrisp Company 事業主
Roberto Cortez (ロベルト・コルテス) – Monarch Engineers 社長兼 CEO
Brian Holloway (ブライアン・ホロウェイ) – CCDA 委員、Holloway Land Development 社長
John James (ジョン・ジェームス)、CASp – 建築管理官
Michael Jamnetski (マイケル・ジャムネツキー) – 建設業者州ライセンス委員会 (CSLB) 主任副登録官
Craig Perry (クレイグ・ペリー) – Point Source Construction Management マネージング・パートナー
Katherine White (キャサリン・ホワイト) – CSLB 広報部長

CCDA 委員会メンバー

Chris Downey (クリス・ダウニー) – 議長
Douglas Wiele (ダグラス・ウィール) – 副議長
Guy Leemhuis (ガイ・リームハウス) – 前議長
Drake Dillard (ドレイク・ディラード)
Dr. Souraya Sue ElHessen (スーラヤ・スー・エルヘッセン博士)
Brian Holloway (ブライアン・ホロウェイ)
Jacqueline Jackson (ジャクリーン・ジャクソン)
Ashley Leon-Vazquez (アシュリー・レオン・バスケス)
Scott Lillibridge (スコット・リリブリッジ)
Michael Paravagna (マイケル・パラバーニャ)
Héctor Ramirez (エクトル・ラミレス)

Ida Clair (アイダ・クレア) – 州建築家
Anthony Seferian (アンソニー・セフェリアン) – 副司法長官
Brian Maienschein (ブライアン・マイエンシャイン) – 下院議員
Janet Nguyen (ジャネット・グエン) – 下院議員
Melissa Hurtado (メリッサ・フルタド) – 上院議員
Brian Jones (ブライアン・ジョーンズ) – 上院議員
April Marie Dawson Rawlings (エイプリル・マリー・ドーソン) – CCDA 事務局長
Phil McPhaul (フィル・マクフォール) – CCDA 運営マネジャー
Abigail Ridge (アビゲール・リッジ) – CCDA スタッフ

消費者庁 (DCA) 請負業州ライセンス局 (CSLB)

総務省 (DGS) 不動産サービス課 (RESD)

画像はDGSスタッフにより加工されている場合があります。

このページは意図的に空白にしています。



400 R Street, Suite 310
Sacramento, CA 95811

電話: (916) 319-9974

電子メール: CCDA@dgs.ca.gov

eFax: (916) 376-4216

ウェブサイト: <https://www.dgs.ca.gov/CCDA>